

## 平成28年度 生産活動実績確認表

区分	【A】 賃金支払総額 ※1・2	【B】 生産活動収入 ※3	【C】 生産活動必要経費 ※4	【D】 生産活動収益 (B-C)	他会計からの充当額 (A-D) ※6	【E】 総労働時間 ※5	時給換算額 (D÷E)
4月	898,533	0	29,570	-29,570	928,103	1,290	-23
5月	866,157	111,700	0	111,700	754,457	1,239	90
6月	925,796	3,240	0	3,240	922,556	1,330	2
7月	944,397	80,028	2,734	77,294	867,103	1,353	57
8月	934,622	17,676	29,765	-12,089	946,711	1,342	-9
9月	951,780	0	0	0	951,780	1,368	0
10月	962,061	23,914	0	23,914	938,147	1,354	18
11月	1,039,999	302,086	0	302,086	737,913	1,436	210
12月	1,127,089	36,815	0	36,815	1,090,274	1,596	23
1月	911,307	0	0	0	911,307	1,271	0
2月	992,349	15,682	0	15,682	976,667	1,383	11
3月	896,249	547,869	7,240	540,629	355,620	1,231	439
合計	11,450,339	1,139,010	69,309	1,069,701	10,380,638	16,193	66

※1 労働した月の賃金支払額を計上すること。(例)4月末の実績を5月10日に支払う場合は4月分に計上する。

※2 社会保険料等事業主負担分を含めること。

※3 実際に収入した月の金額を計上すること。ただし、消費税や特定求職者雇用開発助成金等は含めないこと。

※4 原材料費や生産活動に係る経費(厨房リース費など)を計上すること。光熱水費についても使用する場合は計上してもよい。

※5 利用者の当該月に勤務した労働時間の合計。単位は「時間」とすること。小数点第1位は切捨て。

※6 他会計からの充当額の合計がプラスの場合(生産活動収入-必要経費<利用者の賃金総額)は、経営改善計画書を提出すること。